

ほけんだより 令和4年6月号

認定こども園 光の園幼稚園

子どもたちも少しずつ、園生活に慣れ、表情も和らいでいる子が増えてきました。園庭のバラやザクロの花、ビワの実、ブドウ、子どもたちが植えたヒマワリ、トマト、ピーマン、ナスビに囲まれ、ダンゴムシ、チョウチョ、青虫などの自然と触れ合いながら子どもたちは探索活動に夢中になっています。

★5月の園での感染症発生の様子★

*新型コロナウイルス感染症

第1・2週 0名
第3週 1名(幼稚園)
第4週 1名(幼稚園)
第5週 1名(保育園)



※陽性確認されたこどもは3名です。1の発熱が有りましたが1~2日で解熱しており、風邪症状があっても軽くすんでいるようです。また園児1名が濃厚接触者に特定されましたが現在までに発症していません。

*胃腸炎(嘔吐・下痢)の症状

保育園 4名
幼稚園 年少組 4名と増えてきています。軟らかい便が出ている子も数名います。大阪府内では感染性胃腸炎が流行していますので、嘔吐、下痢などの気になる症状がある場合は病院を受診し、症状がおさまるまではお休みください。

*鼻水、咳が続く子、その後発熱する子どもが幼稚園保育園で数名おります。風邪との診断ですが、長引くと気管支炎や肺炎、中耳炎に移行する場合があります。RSウイルス、アデノウイルス感染症などに罹っている場合もありますので咳が長引く場合は再度受診してください。

暑熱順化(しょねつじゅんか)とは?

聞きなれない言葉かもしれませんが、体が暑さに慣れることです。個人差はありますが、1~2週間かけて徐々に体は暑さに慣れてくるといわれています。暑くなってきたことを感じ始めた先頃、大阪市内の学校で気温28℃、湿度30~40%と熱中症警戒アラートは「注意」の日に熱中症で30名の生徒が倒れたと報道がありました。

体が暑さに慣れていないこの時期は、暑さの調節がうまくできず熱中症の起こりやすい時期です。



☆水分をこまめにとる
☆マスクはできるだけ外す
☆涼しいところで休む
☆衣服の調節をするなど
気を付けてあげましょう。



あせも・湿疹・とびひ・虫刺されに注意!

これらは、この時期から気になる皮膚のトラブルです。下着は、綿100%の汗を吸い取りやすいものを選び、重ね着をする場合も生地は薄手のものにしましょう。また、虫刺されの跡が腫れやすい、とびひになりやすい場合はかかりつけ医に塗り薬を処方してもらってもよいでしょう。



* * * 6月の保健行事 * * *

☆内科健診

2回目 6月7日(火)

幼稚園 わかば組 保育園* 全クラス

3回目 6月14日(火)

幼稚園 *つくし組 *ひまわり組

4回目 6月17日(金)

幼稚園 ばら組 *もも組

☆眼科検診

2回目 6月24日(金)

【幼稚園】

*あやめ組

*つくし組

*わかば組

【保育園】

*全クラス

☆耳鼻科検診

※保育園はありません。

1回目 6月16日(木)

【幼稚園】

*ばら組

*もも組

*ひまわり組

*わかば組

2回目 6月23日(木)

【幼稚園】

*ふじ組

*あやめ組

*つくし組

☆歯科検診

6月29日(水)

【幼稚園】

【保育園】

全クラス



※新型コロナ感染症流行状況やその他の都合により日程が変更になることがあります。

「園内で基本的に子どもはマスクを外します。」

「職員も状況に合わせて外します。」

この度、熱中症予防と、子どもの育ちを考えた時に何を大切にするべきか職員と話し合いました。

☆マスクの日常的な使用による問題点☆

- ① 熱中症になりやすくなる
- ② 脳や身体が酸欠状態になる →*思考力の低下
*集中力、注意力低下→ケガをしやすくなる
*不安が強くなったり、イライラしやすくなる
*免疫力低下 *頭痛 *肩こり
- ③ 子どもたちの脳や心、身体が目覚ましく成長する
時期にマスクが日常化することで相手の表情を見て喜怒哀楽を理解し、感情を共有することが難しくなる

マスク着用が長期化しておりますので、周りの大人は、冷静に振り返り、考えることが大切です。「周りがマスクをしている中で外すことに抵抗感がある。」「外して感染するのが不安。」「マスクをしていることで安心感がある。」「体質的にマスクをしていたほうが良い。」「風邪症状がある。」他にもマスクをつけることが個人的に必要な場合もあると思います。しかし、「熱中症の起こしやすい時期に体調に問題がなくても決まり事だからマスクを外せない。」「子どもの発達に影響があるかもしれないのに外すことができない。」「保護者の方や職員も暑い中、気分不良があっても外すことに抵抗感がでてしまう。」という状況が現実としてあります。長い目で見た時にどうでしょうか?この時期の子どもたちのマスク着用については、幼稚園、保育園のおたよりもご参照ください。また、保護者の方の園内でのマスク着用は引き続きお願いいたしますが、熱中症予防に注意してください。